

数学 東北大学 文学部・教育学部・法学部・経済学部・医学部保健学科看護学専攻(前期)

<全体分析>

試験時間	100 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

記述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

出題の特徴

出題範囲内から万遍なく出題される。

その他トピックス

1は理系学部1と、2は理系学部3とそれぞれ共通の問題。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	2次関数 図形と方程式	数Ⅰ 数Ⅱ	曲線が x 軸の正の部分と共有点を持たないような条件を求め、図示する。	標準
2	場合の数	数A	正八角形の頂点から 3 点または 4 点を選んだ際に得られる三角形、四角形のうち、与えられた条件を満たすものの個数を求める。	標準
3	図形と計量	数Ⅰ	2円の内部の共通部分の面積を求める。	標準
4	微分・積分 複素数と方程式	数Ⅱ	(1) 3次関数と2次関数のグラフの共通接線の方程式を求める。その際4次方程式を解くことになる。 (2) (1)で得た2本の接線と放物線が囲む領域の面積を求める。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

教科書で基礎・典型の内容をしっかりと固め、その上で、標準レベルを中心として演習を重ねていきたい。

東北大の入試では、文字が多かったり量が多かったりする計算も要求される。計算量や分析量の多い問題にも積極的に取り組み、最後の正解のところまでしっかりとやりきることを意識して取り組みたい。そういった粘りが合否を左右する。